

## 平成 28 年度 1 学期始業式（平成 28 年 4 月 8 日）

平成 28 年度 1 学期の始業式です。桜も昨日の雨で、散り始めていますが、代わって中庭のチューリップが満開です。体育館で新 2 年生と新 3 年生が久しぶりに顔を合わせました。

始業式に先立ち、私も含め新着任の先生方の紹介を行い、式後にテニス部の表彰伝達を行いました。

### 1 学期始業式

皆さん、おはようございます

私は、前任の島崎校長の後任として着任いたしました橋本です。前の学校は、豊中市にある刀根山高等学校というところですが、この清水谷高校も市内とはいえ真田山公園や大阪城公園が近くにあり良い環境の中にありますが、刀根山高校は伊丹空港と大阪大学豊中キャンパスにいちばん近い高校であり、校内に裏山があるなど環境に恵まれたところにありました。

少し緊張や戸惑いも感じておりますが、生徒の皆さんにお会いすることができ、大変うれしい気持ちでいっぱいです。どうぞよろしくお願いいたします。



新しい年度を迎え、新しい学年に進級し、皆さんは、様々な計画を思い描いていることと思います。

さて、私ごとになりますが、中学生の時にはバレーボール部に入って毎日毎日ボールをおっかけていました。当時、松平康隆さんという方がバレーボール全日本男子チームの監督をしておられました。

この方は、私の尊敬する人のお一人です。その理由は「8 年計画で金メダルを取る」という、しっかりとした計画に基づき「有言実行」を貫かれたからです。

その結果、東京オリンピックでは銅メダル、4 年後のメキシコ大会では銀メダル、8 年後のミュンヘン大会では見事金メダルを獲得しました。

計画のないところに実行はありませんし、実行のないところに成果はありません。

ですからしっかり計画を立ててください。

計画は大切です。しかしその計画を実行することはそれ以上に大切です。

計画を立てることより、実行することのほうが、より困難を伴うからです。

是非、皆さんもしっかりと計画をたて、しっかりと実行してください。

本校の学校教育計画には、「市民としての力量を備えた大人をそだてる」という内容のものがああります。この意味はそれぞれで考えてほしいと思いますが、一つ言えることは大人になる前に高校生になる必要があるということです。みなさんは、すでに身分上は高校生ですが、市民としての力量を備えた大人になることができる高校生でしょうか？その意味で、皆さんには早く高校生になってほしいと思います。

最後になりますが、この 1 年清水谷高校が安全で安心して過ごすことのできる学校であることを祈念して、新たな年度を迎えた話とさせていただきます。